

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育理念が明文化され、理念に基づく基本方針を掲げるとともに、保育目標が明文化されている。理念、基本方針等は、職員会議等を通じて職員への周知を図っている。また、園内での掲示、入園のしおりや園便りでの発信等を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度動向等の把握については、市担当課、関係機関、団体からの情報提供や、市子ども・子育て会議、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域の保育ニーズについては、園庭開放や地域の子育て相談等を通して地域のニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（園の運営、保育の質の向上、職員研修、施設整備、地域の課題等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の様々な保育ニーズを踏まえて、中・長期の福祉動向を予測しながら、市の第二次総合計画を踏まえ、第2期子ども・子育て支援事業計画（5か年計画）を策定し、子ども・子育て会議等で事業の進捗や課題について協議を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、市の中・長期計画を踏まえ、園としての単年度の事業計画を策定している。保育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を保育に反映させるとともに、一年間で取り組むべき内容を事業計画として策定している。また、目標管理ミーティングシートを基に年度の実績評価、目標管理シートを作成して事業目標を設定している。		
改善できる点／改善方法： 今後とも、人口動態、地域ニーズや人材確保、運営効率化等経営環境の変化を見据えた経営全般に渡る事業計画の充実に向けた取り組みに期待したい。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、前年度の反省を基に主任と学年リーダーを中心に検討し、職員会議等を通じて策定や評価・見直しを行っており、組織的な取り組み体制ができています。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、入園式にて一年間の事業計画の内容を説明し、理解を促している。また、入園のしおり、園便り等の配布を通じて周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価チェック表を活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価を実施し、分析するとともに、目標管理制度を活用して保育の質の向上に向けた取り組みを行っている。また、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 自己チェック表や目標管理シートを活用した自己評価、岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員参画の下、改善策を立案し、解決を図る組織体制を整備している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事務分掌表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。また、業務継続計画を作成し、園長不在時の権限委託を明確化している。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法令遵守に係る研修会に積極的に参加し情報を得て、園内研修や職員会議等を通して、職員にわかりやすく説明し、職員のコンプライアンス意識を高める取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は現場に身を置き、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、保育実践の指導にあたっている。また、自己評価チェック表・目標管理シートの活用や日常的な保育状況の把握を通して、保育課題を分析し、改善に努めるとともに、外部研修のみならず、園内研修を通して、保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人材の適正配置、効率的な業務体制の推進や書類の簡素化等、経費節減の業務改善を推進するとともに職員に周知を図り、適正な職員配置に努めるとともに、保育運営ソフトの導入に取り組む等、ICT化の推進も進めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 国の基準を上回る配置基準によって保育の質を高めている。また、各種研修への参加を促進するとともに、OJT指導や相談体制づくり等、定着対策も強化させている。		

改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 期待する職員像や人材育成について明確化し、職員への周知を図っている。人事考課については、市の基準に基づき職員評価を実施し、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価の一連のプロセスと連動した総合的な人事管理に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握している。また職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい就業環境作りに努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 期待する職員像を明確に示しており、目標管理シートを活用し、期首の目標設定、期中、期末のフィードバック面談を経て、目標達成状況の評価を行う取り組みを行っている。それぞれの職員が自分の仕事を見直し、一人ひとりの能力アップに繋がるように実施している。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。研修受講後は、研修内容の伝達を行う等して職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修や職員一人ひとりの業務に着目したOJT指導、職員の階層別研修、テーマ別研修、園内研修等、様々な研修を実施し、研修機会を充実させている。また、研修が受講しやすいよう、職場環境づくりを進めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 実習に係るマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、実習生を受け入れている。受け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う		

等して指導にあたっている。また、中学校の職場体験の受け入れ等を行っている。
改善できる点／改善方法：

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	
21 Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページ上に、施設概要、サービスの内容、活動の様子について積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。また、園便り等の発行を通じて周知を図っている。	
改善できる点／改善方法：	
22 Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。本庁から付与された園の予算については適正な執行に努めている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

	第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
23 Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画の中で、地域連携を掲げており、地域との関係を大切にしながら地域性を活かした取り組みを行っている。園庭開放、地域の伝統行事への参加等を通して、広く地域交流に取り組んでいる。また、地域の未就園児、小学校等との交流を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
24 Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 下呂市保育園サポーター事業実施要綱を整備し、受け入れ体制を確立している。ボランティア受け入れの際には安全に活動してもらうため、活動前に守秘義務、活動内容等の事前説明を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
25 Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育て支援の拠点施設として、地域を巻き込んだ関係団体のネットワーク作りに取り組むとともに、地域の関連機関（市担当課、保健センター、児童発達支援事業所、園医、警察、消防署、学	

校、地域団体等）と連携関係を密にしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、地域活動への参加や子育て相談等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 公立施設になじみにくい項目であるが、地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交流等、地域の避難所として地域防災への協力を行う等、公益事業への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの人格を尊重する観点から、各種マニュアルを作成し、職員研修を行うとともに、子どもへの人権擁護について具体的に話し合い、職員全員が一人ひとりの子どもの人権を尊重した保育に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、プールの着替え等、日常生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。また、保育士会倫理綱領にある「一人ひとりの園児の人権を大切にしたい保育」を念頭に置き、「プライバシーの保護」「個人情報の保護」について共通理解を促している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

ホームページや園便り等を通じて、園の保育内容や取り組み等を発信したり、園見学時に説明する等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおりを用いてわかりやすく説明している。また、入園説明会や面談時に詳しい情報について説明する等、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に要録を送付するとともに、連携しながら子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了後もサービスの継続性に配慮した対応を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎年、保護者アンケートを実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議で検討している。また、送迎時や個別懇談等の機会を捉えて利用者の意見を伺い、利用者満足の上昇に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、苦情解決担当者、責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 送迎時に保護者への声かけに心がける等、コミュニケーションに努めている。また、相談室を設ける等、意見を述べやすいスペースを確保する等して、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

日頃から積極的に保護者とかかわり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの安全確保のために、事故対応マニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、事故予防チェックを実施するとともに、ヒヤリハット事例を収集し、職員会議等で検討する等、事故の発生予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアルを整備し、看護師を中心に感染予防研修を実施する等して予防に努めている。今年度も継続して、新型コロナ対策を強化しており、手洗いや消毒を徹底し、換気についても実施している。また、SNSを活用し、保護者に注意喚起を促している。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 災害時の対応マニュアルを整備し、災害時の子どもの安全確保のため、防災計画及び避難確保計画に基づき、様々な事態を想定した避難訓練を定期的の実施し、各種の災害に備えている。また、食料・備蓄品を整備するとともに、地域の福祉避難所として防災訓練時には職員の安否確認の訓練を行う等、災害時の受け入れ体制を整えている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 質の高い保育サービスの提供を目指す観点から、理念や基本方針に基づき、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、毎年度末または随時見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 統一したアセスメント様式を使用し、家庭状況、成育歴、心身状況等について定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりの保育ニーズについて、入所時の面談や保護者懇談会の実施等を通して把握している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画については、実践記録、自己評価に基づき課題を明確にし、職員間で課題を共有しながら、定期的な各種会議等で評価・分析し、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、ひな型を作成し、記録法の指導を行う等して、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 記録管理について、保管・保存・廃棄に関する規定を定め、紙文書やデータを厳重に管理するとともに、個人情報保護マニュアルを整備し、各種会議等を通じて個人情報保護の意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

(下呂市立たけはらこども園)

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画は、園の理念・保育方針を柱として、地域の伝承文化を受け継ぐ行事への参加、地域の人々との交流、小学校、近隣施設との交流等を通じて子どもの社会性を育むとともに、地域の実態に即した内容(核家族化の増加に伴う延長保育、園庭開放、子育て相談の実施)を織り込んで作成されている。保育課程の内容については、毎月の職員会等での話し合いを通して見直しを行い、年度末に評価し、次年度の編成に活かしている。	

改善できる点／改善方法：

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園舎は、廊下が広く、明り取りの天窓からの採光により、とても明るい。廊下スペースには、絵本コーナーを設置し、好きな時間に絵本と触れ合える空間がある。また、地熱発電で、常時室内が暖かく、各部屋にはクーラーや空気清浄器を設置しており、心地良く過ごす事ができる環境となっている。さらに、クラスごとに園庭に出る玄関があり、子どもたち一人ひとりが、園庭や玄関脇の小空間で、想いを膨らませて遊ぶ事ができる環境づくりとなっている。毎日、園内外の遊具点検を実施し、安全に使用できるように配慮している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： その日の子どもたちの状態に応じて、例えば、午睡の時間や場所（布団を敷く場所、隣りに眠ることになる子どもの位置関係等）に配慮しつつ、こども一人ひとりに合わせた声かけや支援を行っている。それぞれの子どもたちのその日の気持ちを共通理解するとともに、個別支援計画について職員全体で共有している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 室内は、子どもが自ら選んで働きかけられるように子どもの物の配置を工夫している。また、子どもが自ら楽しんでできるような援助方法を大切にしている。例えば、食事のマナーについては、箸の持ち方やなんでも食べられるように声をかけたり、イラストを掲示したり、創作劇で食事の大切さを示す等して食への関心が持てるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各クラスの当番活動（給食、野菜の水やり、掃除等）を行うことで、自主性を育てる機会としている。また、異年齢のペアでの園外保育等では、子ども同士の年齢、クラスを超えた育ち合いの場（子ども同士が見て挑戦したり、年上の子へのあこがれを持つこと等）を創り出している。また、日常的に近隣の人々が子どもたちに見せたい花や作物が保育の場に届けられる機会があり、地区のいろいろな人々と接する中で豊かな社会体験を得ることができている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c

良い点／工夫されている点： 0歳児保育は落ち着いて安心して過ごせるよう環境に配慮し、座ったり、寝転んだりが気軽にできるよう、絨毯を使用しており、清潔を保つようにしている。保育士は常に子どもに寄り添い、応答的な関わりを持つ等して、子どもとの信頼関係を構築している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（6） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日、園での様子を連絡帳に記載し、保護者との情報交換を密にして信頼関係を築いている。また、保護者とのコミュニケーションを大切にしており、基本的に送迎時に担任が行っているが、特に未満児については月2回の「おしゃべりタイム」を設定して、園長、主任が面談を担当している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（7） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたちがいろいろな文化に戸惑うことがないように、外部の専門講師による指導の機会を多く設定している。園での活動の様子は園便りやSNSで配信しているが、園便りは、地域の公民館に掲示して、地域の公民館に掲示して地域との連携の一助となっている。また、小学校との連携を密にし、行事や保育参観等を交流等、こども園と小学校で子どもの育ちを一緒に見守る体制ができている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（8） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 一人ひとりの発達支援には、保護者の送迎によるさくらんぼ教室(児童発達支援事業)への通所に加え、園での集団の中での発達の姿を通して、個別支援会議を持ち、職員全体の共通理解を図って進めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（9） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 家庭的な雰囲気の中で、自分の好きな事をしながら落ち着いて過ごせるように玩具や絵本を用意しているが、特に長時間保育の時だけ使うことのできる遊具を用意し、長時間保育の時ならではの遊びの創出を配慮している。また、子どもの様子は、担任から担当保育士に引継ぎがされ、保護者にも丁寧に伝え、連絡を密に取るようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（10） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 半日入学として、小学生との交流があり、子ども同士の連携が実施されている。また、小学校との連携については、次年度担当予定の教員に限らず、日常的に小学校の全教員との交流がもたれている。さらに、保護者の不安解消を地域全体で図っており、就学相談会も行政が中心となって実施している。	

改善できる点／改善方法：

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 既往歴等については年度の初めに、保護者に家庭状況調査票に記入してもらい、職員はもちろん市の保健師も情報を共有している。また、コロナ禍を経て、感染症に対する対策として感染症対策ガイドラインに基づき適切に対応し、家庭での感染症や健康管理の対応について、コドモンや園だより等で保護者に知らせている。SIDSに関する知識として、園内研修を年度当初に行い、午睡中に0歳児は5分ごと、1歳児は10分ごと、2歳児は15分ごとに様子確認を行い、事故防止に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 健康診断の結果については、保護者に伝え、必要に応じて医療機関の受診を受けてもらっている。市では、従来から塩分の摂取量が高いという経緯があり、10数年前から塩分摂取に留意した食事指導等を行っている。歯科については、年1回、歯科衛生士や保健師による歯磨き指導を行い、食後の歯磨きを励行している。また、年長児は食後に毎日フッ化物洗口を行っている。年中児においても毎年、秋に歯磨き指導を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園での投薬について、現在は必要な子はいないが、園長と担任が医師の指示書の下、対応することとしている。食物アレルギー疾患のある子の対応については、医師からの診断書を基に、保護者、園長、栄養士で面談を行い、保護者と相談しながら、給食とおやつの除去食、代替食を提供している。アレルギー対応食は、食器をわかりやすく変え、食べる場所を少し離して、間違いがないよう工夫している。	
改善できる点／改善方法：	

IV－4 食事

	第三者評価結果
IV－4－（1） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年長児が育てた野菜を使ったメニューを献立に取り入れたり、クリスマス会等の行事の時は、特別メニューを用意している。また、毎週、給食例(モデルフード)の提示を実施しているが、実施以来、保護者の食への関心が高まり、献立表以外にレシピの配信も行う等することで、家庭での食べ物についての会話も増えてきているとの声が聞かれているとの事である。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 毎月の給食会議を行い、献立等の検討を行い、次月の献立に反映している。また、給食日誌や検食簿の記入も行っている。また、食材は地産地消を心がけ、マニュアルに基づき、衛生管理が適切に行われている。さらに、自園給食の強みを生かして、年長児が栽培した野菜を収穫後、給食のメニューとして取り入れる事で、幼いクラスの子どもたちも一緒に野菜づくりと収穫の喜びを分かち合って食べる機会となっている。また、野菜クッキングでは、保護者も子どもも食への関心と安心して食べられる体験を重ね、食べる事への動機づけの効果は大きいことを実感している。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
Ⅴ－１－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 保育士も子どもたちも共に、同じ地区から通っているという地理的利点があり、日頃から連絡帳のやりとりもあり、情報交換ができています。また、個別懇談や参観日等を通して、話す機会が設けている。家庭状況や懇談時の情報等、必要に応じて児童記録票に記録している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅴ－２ 保護者等の支援

	第三者評価結果
Ⅴ－２－（１） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 市共通で園内に専用の子育て相談室が設置されていて、また、懇談も随時受け付けて対応している。申し込みの窓口は、園長を通して、園の電話によって行っている。特に、未満児の保護者向けに担任との「おしゃべりタイム」を月2回、午後4時以降に事前申し込み制で実施している。会えない保護者とは電話等で意見交換を行うようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅴ－２－（２） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 飛騨子ども相談所内の子ども支援センターとの虐待対応訓練等の研修を通して、日頃から予防的な保護者支援の連携体制がある。対応窓口があり、緊急ケースが開かれることもあるが、子ども家庭課と共に対応している。職員のほとんどが地元職員のため、地域や住民から情報が入りやすい環境あり、個人情報に十分配慮した上で、子ども相談センター等と連携を図っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ－１ 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ－１－（１） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 保育士が年2回(6月及び11月)、自己評価を行っている。更にこれを基に個人の保育目標の設定と、目標管理に関して問題点をまとめ、職員会議で提案し、意見交換を図っており、これを通して保育の改善と専門性の向上を図っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ－１ 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ－１－（１） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 不審者の侵入に対しては、各クラスに警告音が鳴るブザーが設置されており、市の子ども家庭課と近隣の高齢者施設にもつながっている。日頃から、近隣住民との連携があり、すぐに連携対応ができるようにしてある。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－２ 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ－２－（１） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 年間の行事予定を4月に保護者に配布し、計画的に参加を見通せるようにしている。詳細な案内は近づいてから、再度案内を送っている。保護者参観に参加できなかった保護者へは、随時懇談の機会を設けて、コミュニケーションを図っている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会の役員会には、必ず園長が出席し、会の役員が活動しやすいよう意見交換を行い、施設管理、情報提供に協力している。保護者会活動では、奉仕作業(窓ふき、園庭整備等)、夕涼み会等行っているが、職員も必ず参加を心がけている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： こども園・小学校・中学校、地域の方で組織された学校運営委員会ができており、園長が出席し、定期的に意見交換会を行っている。地域が一つになった連携体制が整備されている。	
改善できる点／改善方法：	